

# 取組事例 浜頓別魅力発信プロジェクト

(浜頓別町)

浜頓別町では、交流館事業として「道の駅北オホーツクはまとんべつ」を開業し、同施設を中心として、町のイベント等との相乗効果により、交流人口や関係人口を増加させ地域の活性化を図る。

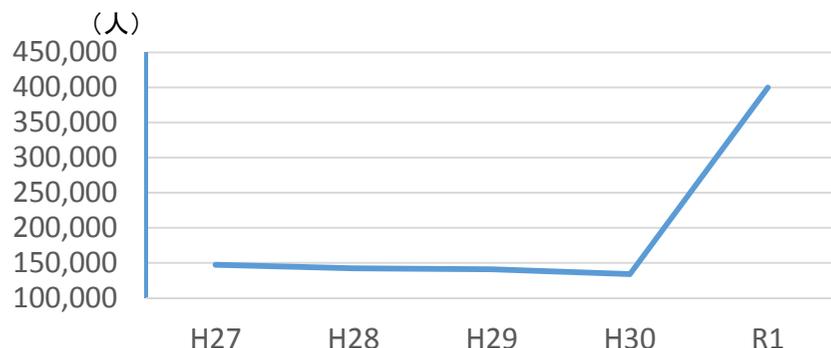
## 関連数値目標・KPI

	基準値 (H26)	実績 (R元)	目標値 (R元)	進捗率 (%)
観光客入込数	15万人	40万人	17万人	235. 2%

## 取組の推進体制

令和元年5月に交流館・道の駅北オホーツクはまとんべつが開業した。バスターミナル、交流館、道の駅としての複数機能を有した施設であり、コテージや町のイベント等との相乗効果も見込まれる。

## 観光入込客の状況



観光客入込客数が、交流館オープン後、大幅な増加傾向にある。

## 取組事例 具体的な事例

### 「交流館・道の駅北オホーツクはまとんべつ」開業

○令和元年5月にバスターミナル、交流館、道の駅としての複数機能を有する施設として開業、観光入込数が上昇し、今後も交流人口や関係人口の創出に期待されている。



○主な成果  
観光客入込数が前年から298%増加した。

### コテージ整備事業

○地域資源を生かした体験型観光を新たに創出する目的として、平成25年クッチャロ湖畔にコテージ3棟を建設、稼働率約70%との運用状況であり、観光の拠点となっている。

○本年度、地域創生拠点整備交付金を活用し、コテージ1棟を新たに建設し、道の駅との更なる相乗効果が期待される。

